

毎週木曜日は、1歳前後のちびっこたちが集まって、季節のあそびを楽しんでいます。10月は芸術の秋にちなんで色を楽しもうと、クレヨンや山盛りを出してみました。使っていらなくなったのを、参加者のみんなが持ち寄ってくれたものです。だから色も長さも太さもさまざま。

子どもたちが目を輝かせて始めたのは、床にお絵かきではなくて……たくさんの中から好きな色や長さのものをじっくり選ぶ子、選んだものを両手に持って嬉しそうなお子、さらに持ったまま歩き回る子、好きなお皿に入れていく子、地面に並べる子……。

色を味わう、いろんな方法。

「そうか、それが楽しいんだねー」と言いあいながら、大人たちはウッドデッキにお絵かきをしていました。やがて床に描かれた色に気づくと、子どもたちも色を重ね始め、今度は床に描く感触や、自分の描いた色の痕跡などを味わう姿が。心のまま、ひとつひとつに満足しながら、流れるように変わっていくあそび。描かなくても描いても、子どもたちはその日、たくさん色を感じていました。



あみさん

誰でも！ いつでも！ なんでもできる

ちびもり Vol.17

練馬区立こどもの森通信・乳幼児むけ

2019年冬号
発行：PLAYTANK 2019年1月
所在地：練馬区羽沢2-32-7
開進第四小学校ならび
時間：9時～16時半（夏期9時～17時）
休園日：12月29日～1月3日
WEB：nerima-kodomonomori.com



子どもは風の子！ おもいっきりあそぶぞー

0才からの「ちびもりタイム」 平日9:30～13:30



冬は、生きものが内側に力を蓄える時期です。人間もきつと同じ。寒い季節もたっぷり遊んで、からだを育て、心に栄養をたくさんたくさんあげましょう。1年の4分の1は冬。冬にしかない景色や経験を楽しまなくちゃ、損！寒さとともに生きる、その力が春に花開きます。

こどもり はじめて Q&A

Q1 赤ちゃんでも楽しめる？
園内の「みんなのシート」にゴロンと横になって、マットの上であそべます。子どもたちの声を聞いたり、空を眺めたり、風を感じたり。赤ちゃん用のおもちゃも用意しています。ほかの赤ちゃんとお挨拶したり、いろんな人に「抱っこリレー」されるのもいいですね。

Q2 おとなはどうやって過ごしていますか？
子どもと一緒にあそんだり、自然素材を使ってクラフトをしたり。子どもたちがあそびに夢中なら、適度に離れてリラックス。「みんなのシート」や園内の椅子をご利用ください（お子さんの様子が見えるところで、ね）。子どもたちが使ったものを自分でお片付けできるよう、手助けをお願いします。

Q3 汚れるのが心配です。
お古の服などを「汚れてもOK」と決めてしまうと、気持ちがお楽になります。オススメは、服の上から着る「砂場着」。多少の汚れなら、中に通しません。長靴もいいですよ。服や靴が汚れたら、バケツでざぶざぶと泥を洗い落として帰ってね。そうそう、大人のみなさんも、汚れても大丈夫な服装・靴で来て下さいね。

Q4 飲食はできますか？
もちろんできます。「みんなのシート」をご利用ください。徒歩1分のところにコンビニもありますよ。ただし、子どものあそび場ですので、飲酒・喫煙はご遠慮ください。

Q5 何を持っていけばいいですか？
まずは着替え！ 2、3組あると安心です。濡れたものやゴミを持ち帰るビニール袋。お昼ご飯や飲み物があると、たっぷりあそべます。天気の良い日は、帽子を忘れずに。あとは、汚れてもいいタオルがあると着替えの時に便利です。あそび慣れた人は、靴の替えも持ってきてます。

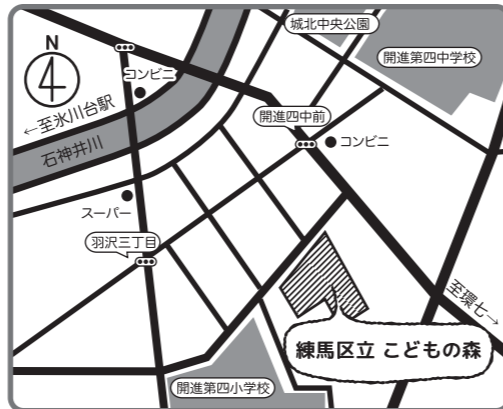
Q6 着替えやおむつ替えはどうすれば？
トイレ内におむつ替えシートがあります。2歳ぐらいまでの小さなお子さんは、ベビーベッドも利用できます。着替えはみんなのシートでもできますが、下着も替える場合などは、園内の水道脇に小さな更衣スペースがありますので、ご利用ください。

Q7 スタッフは何をしてくれますか？
子どもたちが自由にあそべるよう、環境をととのえ、大きな危険のないよう気を配っています。ときには一緒にあそびますが、「遊び方を教える」「子どもを預かる」人ではありません。大人のみなさんの「一緒に見守る」があつてこそ、安全で楽しいあそび場が実現します。どうぞご協力ください！

その他 利用するみなさんへ

- 申し込みやお金はいりません。
※イベントによっては事前申込や参加費が必要な場合があります。
- 入口の「来園調査票」に、人数と居住地域を記入してから遊んでください。
- あそび道具は自由に使えます。終わったらきれいにしてお返しください。
- スタッフがあそびの様子を撮影し、HP等で紹介させていただきます。ご了承ください。
- ごみはお持ち帰りください。

こどもの森 ホームページ ▶



冷たいけれどあったかい、冬の青空

冷たい風、かじかむ指先。寒さにびっくりして、首がちぢこまっちゃうね。風が冷たい冬は、どうしても外に出るのがおっくうになりがち。だけど、晴れた日のお散歩は、ママの腕のなかと同じくらい、冬のおひさまもぽかぽかあったかい。おひさまにつつまれてシートにゴロン、お空を見上げてみれば、澄んだ空に、飛行機やヘリコプターが飛んだり、鳥が追いかけていたり、雲が流れたり。くるくる変化するお空の表情を見上げるだけでも楽しいね。

3月25日(月)～小学校の春休み期間のため、ちびもりはお休みします。4月9日(火)にまた会おうね。

10才でも大丈夫！

ちびもりタイムに、おいでよ！

平日 9:30~13:30

「ちびもりタイム」は、大きな子どもたちが学校や幼稚園に行っている間の、0歳からのちびっこたちが主役の時間です。小さな子が思い思いにしたいことをしてあそび、大人ものんびりくつろげる。そんな場でありたいと思っています。

- ★ こどもの森の自然やいろんな道具を自由に使ってあそべます。
- ★ 大きなシートがあります。赤ちゃんもあそべるし、お昼や休憩でも使えます。
- ★ 時間中、好きな時に来て、帰れます。
(月曜日はミーティングや研修のためスタッフは管理棟内にいます。)

外あそび、あまりしたことなくて…

同じ年頃のお友達が
増えるといいな…

どんなあそびをするか、
わかってると安心

そんなときは…
**同年代が集まる曜日企画に
参加してみてね♪**
もちろん対象年齢以外のちびっこだって、好きなことをしてあそべるよ。

**曜日企画は
10:30~11:30です。**

おそとにおいでよ！
火曜 Tuesday 赤ちゃんDAY

赤ちゃんはシートの上でごろごろ、のびのび。大人もスタッフやみんなとゆるーくお話しながらくつろごう。10時半に「おはよの会」をするよ。

はじめての外あそび
木曜 Thursday 1歳あつまれ

ドキドキの外あそびデビューは、みんなと一緒に、がいいね。春、夏、秋、冬、季節ごとの楽しいあそびを提案するよ。

たくさんあそぼう
金曜 Friday わんぱく2・3歳

エネルギー満タン！いろんな実を拾ったり、畑仕事をしたり、ぼくたち、わたしたち、何だってできるよ！カラダもココロもいっぱい動かそう。

遊びのテーマ

1月 お正月あそび

墨と筆でお絵かき初め！お正月らしいあそびいろいろ。

2月 冬であそぼう

霜柱、氷、冷たい風…冬の寒さであそんじゃえ！

3月 表現あそび

春を探して集めよう！どんな色、どんなかたち？

ちびもりイベント
Chibimori-EVENT

節分豆まき 2月1日(金)
10:30~ *小雨決行
こどもりに鬼がやってくる！時間までに集まってね。



ちびっこたき火 DAY ※小雨決行 10:00~12:00

- 1月9日(水) *雨天順延 16日(水)
- 2月6日(水) *雨天順延 13日(水)
- 3月6日(水) *雨天順延 13日(水)

焼いて食べたいものを持ってきてね。12時には消火します。時間の余裕をもってきてね。



イベントレポート
EVENT REPORT
date: 2018 / 10 / 2.4.5

**城北中央公園コラボ企画
ザ・子連れ防災**

年齢別に「我が家の子連れ防災」を考えたよ。備蓄グッズや停電のこと、気になるトイレの話などなど…。城北中央公園の防災施設についてもうかがいました。ゴミ袋のシェルターはあったかったね。大事なことからこそ、楽しく考えていこう！



Yondemi?

おすすめBOOK

1・2・3歳ことばの遅い子
中川信子 ぶどう社

あれ？うちの子おしゃべりまだかな……あの子はもうあんなにおしゃべりしているのに……個人差があるって頭ではわかっていても心配。あそび場になると、他の子とついつい比べちゃう。そんな方に、何か暮らしの中でできるヒントが見つかるといいなと思い、この本をおすすめします。



子どもと過ごす四季

子どもより動きが少ないから、**しっかり防寒！**

あったかい飲み物も◎
こどもの森のお湯ポットも使ってね！

ぴったりインナーの上に
ふんわり重ね着を。

丈の長いアウターや
オーバースカートで腰をカバー

冬の外遊びでこんな イイコト！
外遊び先輩ママたちの声

- 蚊の心配がないので 森の中もずんずん歩ける。
- 混み合う室内より ウイルス感染の心配が少ない。
- 体温調節機能&免疫力アップで風邪をひきにくい体に！
- 寒い=イヤだけでなく、寒さを楽しむ経験もだいじな心の栄養。
- おうちに帰り、あったかいお風呂へ♪ 親子のシアワセな時間！

寒さに負けない！外遊びファッションのコツ

寒いから、風邪をひかせたくないから… 冬の外遊びは大変、という声を聞きます。でも、春を待つ間にも、子どもたちはどんどん大きくなっていきます。今その子に必要な刺激や遊び環境の中で育てるよう、ちょっとしたコツを知って楽しく冬を乗り切りましょう！こどもの森のスタッフも、お手伝いしますよー！



頭と、首・手首・足首…
「首」のつく部分は隠す！

風を通さないアウター

おとな

赤ちゃん

中綿入りの
つなぎで安心！

こども

動くと暑がる & 体が小さいからすぐ冷える！
動きやすく脱ぎ着が楽な服がいいよ。

肌着+長袖Tシャツ+スウェットなどが◎
厚手のニットは動きにくい…

上からすっぽり
砂場着を着ちゃうのもアリ！

裏フリースのズボンなど
1枚であったかいからトイレも楽！

気をつけるポイント

- ☑ 服が濡れたままになっていない？
- ☑ くちびるが紫だったり、ぶるっと体をふるわせてない？
- ☑ 遊びはじめは頭や耳、手など末端をあったかく。
- ☑ お日さまが出たり、よく動くと汗ばむことも。1枚脱いで調整しよう。

「やりきる！やり抜く！」力のタネ

先日、あそびに関する研修会でこんな質問がとびだした。「どんどん変化する現代、これから生きていく子どもにとって一番必要な力は何ですか？」
うーん……創造する力、共感する力、コミュニケーション能力、英語にプログラミング……。あれもこれもいわれているなか、先生はなんて答えるのだろうと興味深く聞いていると、「これからどうなるかなんてわからないので、これですと確約はできない。でも、どんな時代になってもやっぱり必要なのは、そこで『やりきる、やり抜く』力、かな。」
ふむ、それってどうやったら身につくのだろうと考えたときに、思い浮かんだのはちびもりであそぶ子どもたちの姿。水を運びたいけど、重くてこぼれたり倒れたり。だけど大人が手を貸そうとすると断固拒否。こぼしながら自分で

運ぶ。ついた頃にはお水は少ししか残ってないけど、そんなことより運んだことに「やりきった！」の表情。
ママたちの「もう帰るよー、帰ろうよー」の声も届かないくらい夢中で追いかけっこ。走って走って、時々立ち止まってまた走って。「はー疲れた、楽しかった！」の表情。
何気ない日常の、子どもたちが「やりたい！」と突き動かされるあそびの場面に、こうした瞬間はたくさんあるな。やがて成長し、困難に直面したときに必要な、打ち克つ、やり抜く、という強さ。それも実は、小さな小さな「やりきった！」の積み重ねで育っていくんじゃないだろうか。

